



ヒートポンプ給湯

贈呈理由

業務用エコキュートの導入など、オール電化を採用した新施設で、省エネルギーと省コストを実現



特別養護老人ホーム 白松苑

## 介護と医療の連携の下、特養施設をグランドオープン

社会福祉法人 正清会 特別養護老人ホーム 白松苑(山口県山口市阿知須)は、1979年4月に山口県旧吉敷郡地区唯一の施設として定員50名でスタートした。

開設後40年近くが経過し、施設の老朽化と耐震化に備えるため、阿知須共立病院跡地への移転新築を決断。系列の特別養護老人ホーム「賀宝の里白松苑」で培ったノウハウやデータを活かし、多床室ケア方式からユニットケア方式へ満を持して切り替えた。

近隣には協力病院の阿知須共立病院(2015年ヒートポンプ・蓄熱導入活用賞受賞)をはじめ、介護老人保健施設、有料老人ホーム、訪問看護ステーションがあり、山口市南部における地域包括健康長寿支援センターの一拠点としてその役割を担っている。

介護と医療の綿密な連携のもと、



業務用エコキュート(厨房用)

18年10月、高齢化社会の進展に備えて「自分らしく和やかに暮らせる空間」として、12ユニット(全室個室、1ユニット10室)からなる施設をグランドオープン。外観は白色を基調に阿知須の文化遺産である「いぐらの館」のなまこ壁を一部取り入れ、阿知須のランドマークとして和風づくりの落ち着いた雰囲気を感じ出している。

## 一次エネルギー消費量の大幅削減により、導入効果を実感

建て替え前は重油・灯油・ガスなどの複合熱源であったため、機器メンテナンスや燃料価格の変動など、さまざまな課題が蓄積していた。

そこで、新施設では安全性・経済性などの観点からオール電化システムを採用した。

空調設備は環境保全性に優れた電気式ヒートポンプ(個別分散)、給湯設備は省エネルギー・省コストが図れる業務用エコキュートを導入した。

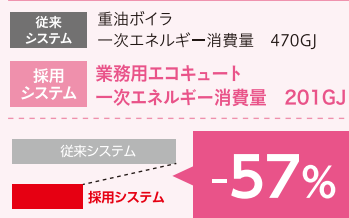


業務用エコキュート(浴槽用)

新設後半年間の実績ではあるが、光熱費や運営コストが削減でき、中でも給湯の一次エネルギー消費量が57%と大幅削減されている。あわせて安全性や快適性も確保され、大きな効果を実感している。

法人理念である「尊厳・敬愛・和」を具現化した「こだわりの佇まい“白松苑”」は、今後も地域の人々が幸せに暮らせるよう、温かく質の高い総合的なサービスの提供に努め、さらなる成長を目指す。

### 一次エネルギー消費量削減効果



[諸元]エネルギー使用実績比較  
一次エネルギー換算値  
※電気(全日)9.76MJ/kWh、(夜間)9.28MJ/kWh  
A重油:39.1MJ/L  
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

### 特別養護老人ホーム 白松苑

所在地:山口県山口市阿知須4167-1  
建築設計:街SHO建築設計  
建築施工:安藤・間・沖村建設共同企業体  
設備設計:街SHO建築設計  
設備施工:安藤・間・沖村建設共同企業体  
延床面積:5,028.03㎡  
竣工:2018年9月新設(10月1日開所)

#### ■設備概要

業務用エコキュート6.0kW×11台(ダイキン工業)  
エコキュート460L×13台(ダイキン工業)